2018年12月21日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
大阪市北区茶屋町19番19号
阪急阪神リート投資法人
代表者名
執行役員　白木　義章
（コード番号：8977）
資産運用会社名
阪急阪神リート投信株式会社
代表者名
代表取締役社長　白木　義章
問合せ先
ＩＲ・広報部長　吉田　洋
TEL. 06-6376-6823

第三者割当による新投資口発行における発行口数の確定に関するお知らせ

阪急阪神リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2018年11月8日及び2018年11月19日開催の本投資法人役員会において、公募による新投資口発行（一般募集）及び投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議いたしました第三者割当による新投資口発行に関し、本日、割当先より発行予定口数の全部につき申込みを行う旨通知がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

（1）発行新投資口数	2,700口 （発行予定投資口数2,700口）
（2）払込金額（発行価額）の総額	358,743,600円 （1口当たり132,868円）
（3）申込期間（申込期日）	2018年12月25日（火）
（4）払込期日	2018年12月26日（水）
（5）割当先	野村證券株式会社

＜ご参考＞

1．上記の第三者割当による新投資口発行は2018年11月8日及び2018年11月19日開催の本投資法人役員会において、公募による新投資口発行（一般募集）及び投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議されたものです。
当該第三者割当の内容等については2018年11月8日付「新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」及び2018年11月19日付「新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

2．上記の第三者割当による発行済投資口の総口数の推移

現在の発行済投資口の総口数	692,500口
今回の増加投資口数	2,700口
第三者割当後の発行済投資口の総口数	695,200口

ご注意:この文書は、本投資法人の第三者割当による新投資口の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

３．上記の第三者割当による調達資金の使途

上記の第三者割当による新投資口発行の手取金（358,743,600 円）については、手許資金とし、支出するまでの間は金融機関に預け入れ、将来の特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第２条第１項における意味を有します。）の取得資金、預り敷金・保証金の返還（注）又は借入金の返済資金に充当します。

(注)運用資産の賃借人が差し入れた敷金・保証金の一部については、将来の返還に備えて信託勘定に現預金として留保されますが、信託受託者との合意に基づいて、本投資法人がその一部を利用することが可能となっており、利用している敷金・保証金の一部の信託勘定への返還に充当します。なお、2018 年９月 30 日現在、利用している敷金・保証金は 3,762 百万円です。

以　上

＊　本資料の配布先：兜倶楽部、大阪証券記者クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
＊　本投資法人のホームページアドレス　https://www.hankyuhanshinreit.co.jp/

ご注意:この文書は、本投資法人の第三者割当による新投資口の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。